



近代日本の軍事と 軍都大阪

今から150年前の1868年、明治時代が始まった。明治維新は日本の近代化を急速に推し進めたが、軍事面でも顕著であった点を見逃してはならない。とりわけ近代的兵制の確立を牽引した大村益次郎が軍事拠点と定めた大阪は、大阪鎮台(のち陸軍第四師団)が置かれ、大阪砲兵工廠を中心に軍需産業が発達した軍都としての性格を付与された。それゆえアジア・太平洋戦争では多くの軍隊・兵器を送り出すと同時に、一般市民は甚大な空襲被害を蒙った。戦禍をくぐり抜けた戦後大阪の人々は、平和を希求し、経済発展に努めてきた。本講座では、大阪と軍事との関わりに改めて着目し、戦争と平和について見つめ直す機会としたい。

コーディネーター 橋爪 節也

(大阪大学共創機構社会学共創本部教授)

第1講座
9月20日(木)
18:30-20:00

西郷隆盛と適塾をめぐる人々
猪飼 隆明 (大阪大学名誉教授)



人相言(猪飼隆明氏所蔵)



第四師団司令部庁舎(清水建設株式会社所蔵)

第2講座
10月18日(木)
18:30-20:00

軍都・大阪の形成過程
小田 康徳 (大阪電気通信大学名誉教授)



陸軍佐野飛行場での乙種学生訓練風景(飯田公明氏提供)



母子像(公益財団法人大阪国際平和センター提供)

第3講座
11月15日(木)
18:30-20:00

大阪の戦中・戦後
横山 篤夫 (元関西大学非常勤講師)

[会場]大阪大学中之島センター

◎お申込み・お問合せ先/適塾記念会事務局 <http://www.tekijuku.osaka-u.ac.jp>
住所:〒560-0043 豊中市待兼山町1-13 大阪大学会館内 大阪大学適塾記念センター
電話:06-6850-5016 FAX:06-6850-5015 E-mail: kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp

主催:大阪大学・大阪大学共創機構社会学共創本部/適塾記念センター・適塾記念会

適塾記念会

入会のご案内

適塾記念会は、1952年に創立され、その主な目的は、緒方洪庵や適塾門下生の業績を研究・顕彰すること、そして大阪における学問・研究の伝統を明らかにし、その上に立つ新しい学術・文化の成果を広くお伝えすることにあります。

このような目的のもとに本記念会では、会誌「適塾」、図録「緒方洪庵と適塾」の刊行や適塾門下生調査事業などを行ってまいりました。また、「特別展示」、「適塾講座」及び「適塾記念講演会」を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開するとともに、会員の方々を対象に適塾並びに緒方洪庵やゆかりの史跡などを巡る「適塾見学会」も実施しております。

ぜひお知り合いの方々をお誘いのうえ、ご入会いただきますようお願い申し上げます。

◎入会されると

会員の方には「会員証」と会誌「適塾」(年刊)をお送りします。「会員証」は入会された当該年度(3月末まで)有効で、これをお示しいただければ適塾の参観、「特別展示」の参観が何度でもできます。※大阪大学の学生は、適塾の参観、「特別展示」の参観が無料です(要学生証提示)。また、「適塾記念講演会」「特別展示」「適塾講座」等本会主催行事についてご案内させていただきます。ほか、国立国際美術館(大阪市北区中之島4-2-55)を団体料金で観覧できます(一部の特別展等については例外あり)。

◎入会されるには

普通会员の会費は、年間1口2,000円で、何口でもお申し込みができます。入会のお申込みは、適塾(TEL:06-6231-1970)または適塾記念会事務局(TEL:06-6850-5016)において受付しております。

第1講座

9月20日(木)
18:30~20:00

西郷隆盛と適塾をめぐる人々

慶応3年(1867)12月9日、早朝西郷隆盛率いる薩摩・土佐・越前など五藩の兵が京都御所を軍事的に制圧するなか、王政復古のクーデタが断行され、維新政権が誕生した。この政権を雄藩連合政権と見る向きもあるがそうではない。藩や出自を超えて国民国家・主権国家を構想しうる武力討幕派のネットワークが、この変革を主導し、権力の中枢を握るのである。この封建的領有性を超える認識を獲得できる「個」がいかに形成されるに至ったのか、橋本左内や大村益次郎ら適塾の人たちとの関わりをも含めて考えてみたい。

猪飼 隆明(大阪大学名誉教授)

1944年福井県生まれ。1969年京都大学文学部卒業。大阪大学名誉教授。主要著書に『西郷隆盛—西南戦争への道—』(岩波書店、1992年)、『南洲翁遺訓』(角川ソフィア文庫、2007年)、『西南戦争—戦争の大義と動員される民衆—』(吉川弘文館、2008年)、『近代日本におけるハンセン病政策の成立と病者たち』(校倉書房、2016年)がある。

第2講座

10月18日(木)
18:30~20:00

軍都・大阪の形成過程

明治の初め、明治政府は場所を大阪域内に定め日本陸軍の基礎をつくりだそうとした。兵学寮・兵隊屯所・兵部省大阪出張所・造兵司・軍事病院など、いわゆる大阪陸軍所である。やがて徴兵制を基礎とする日本陸軍の制度が整備されていっても、大阪は軍の重要拠点としての位置を占め続けた。近代の大阪は経済都市として発展するが、それは軍隊および戦争とどう関わっていたのか。事実を紹介しながら語って行きたい。適塾関係者であった軍医監堀内利国の事績にも触れる。

小田 康徳(大阪電気通信大学名誉教授)

1946年香川県生まれ。1970年大阪大学文学部卒業。大阪電気通信大学名誉教授。公害地域再生センター(あおぞら財団)付属西淀川・公害と環境資料館(エコミューズ)館長。NPO法人旧真田山陸軍墓地とその保存を考える会理事長。主要著書に『維新開化と都市大阪』(清文堂、2001年)、『陸軍墓地がかたる日本の戦争』(ミネルヴァ書房、2006年。共著)がある。

第3講座

11月15日(木)
18:30~20:00

大阪の戦中・戦後

大阪の戦中:戦時体制に組み込まれてゆく中で、どんなことが起きたのか、いくつかの事例(戦時海員養成所、陸軍戦闘機搭乗員養成所、学徒労働員、大阪大空襲、「またも負けたか八聯隊」について等)を紹介したい。

大阪の戦後:戦後灰燼の中から復興した諸相と多文化共生・平和都市に向けての動きの事例(闇市、朝鮮特需と朝鮮人問題、高度成長と公害問題、大阪万博、大阪国際平和センター等)をお話したい。

横山 篤夫(元関西大学非常勤講師)

1941年千葉県生まれ。1965年東京教育大学文学部卒業。元大阪府立高校教諭。元関西大学非常勤講師。15年戦争研究会世話人。主要著書に『戦時下の社会』(岩田書院、2001年)、『陸軍墓地がかたる日本の戦争』(ミネルヴァ書房、2006年。共著)、『兵士たちがみた日露戦争—従軍日記の新資料が語る坂の上の雲—』(雄山閣、2012年。共著)がある。

お申込み

定員 50名(申込先着順)

受講料 【一般】4,500円(3回分) ※1回1,500円

【適塾記念会会員】(新規入会者を含む)

3,000円(3回分) ※1回1,000円

※第1講座終了後、講師並びに大阪大学関係者を交えて懇親会を予定しておりますので、参加の有無をお知らせください。(会費については、実費を当日徴収させていただきます。)

修了証書 全3回受講された方には、修了証書を交付いたします。

申込方法

①下記「参加申込書」の記載事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお申し込みください。受付確認後、受講決定の連絡をいたします。
(定員に達した時点で、締め切らせていただきます。)

②受講決定の連絡の後、受講料を下記の銀行口座にお振り込みください。なお、振込手数料は、ご本人様負担とさせていただきます。

口座名 三菱UFJ銀行 茨木支店 普通預金 1502217

口座名義 オオサカダイガク シャガクレンケイタントウ
大阪大学 社会学連携担当

会場までのアクセス 大阪大学中之島センター 3階 講義室301



大阪市北区中之島4丁目3番53号
TEL 06-6444-2100
http://www.onc.osaka-u.ac.jp

【電車によるアクセス】

阪神本線「福島」駅 徒歩約9分
JR東西線「新福島」駅 徒歩約9分
JR環状線「福島」駅 徒歩約12分
京阪中之島線
「渡辺橋」駅または「中之島」駅 徒歩約5分
地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅 徒歩約10分
地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅 徒歩約16分

【バスによるアクセス】

大阪シティバス 大阪駅前バスターミナルより(53系統)
→中之島四丁目(旧玉江橋)下車 徒歩1分
(75系統)
→田裳橋 下車 徒歩2分
北港バス(中之島ループバス ぶいら)
淀屋橋(土佐堀通/住友ビル前)より
→大阪大学中之島センター前下車 徒歩1分

【第11回適塾講座 参加申込書】

以下にご記入の上、FAX→06-6850-5015 まで送信ください。

または以下の内容を、E-mail→kinenkai@tekijuku.osaka-u.ac.jp まで送信ください。

フリガナ				
氏名	□ 適塾記念会会員(会員番号:) □ 非会員			
住所				
電話番号	Eメールアドレス			
受講希望の講義に○印をご記入ください	全3回を受講する <input type="checkbox"/>	第1講座を受講する 懇親会に参加する <input type="checkbox"/>	第2講座を受講する <input type="checkbox"/>	第3講座を受講する <input type="checkbox"/>